



50460-XNR -K0S0 CIVIC 「PERFORMANCE DAMPER®」

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] CIVIC 5BA-FL1（RS除く）
6BA-FL1
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。
5. ボルト及びナットの締め付けには、寸法にあった工具を使用して確実に行って下さい。
6. ブラケット、パフォーマンスダンパーの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
7. パフォーマンスダンパーの取り付け作業の際、ダンパーのロッド部を伸縮や回転させたり、ブーツ部を持ったり、ずらしたりしないで下さい。
また、ボルト位置が合わない場合には、無理に取り付けを行わないで下さい。
8. 「PERFORMANCE DAMPER / パフォーマンスダンパー」はヤマハ発動機株式会社の登録商標です。
9. 無限スポーツエキゾーストシステムを同時装着する際は、無限スポーツエキゾーストシステムの取付・取扱説明書をご参照下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E C 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

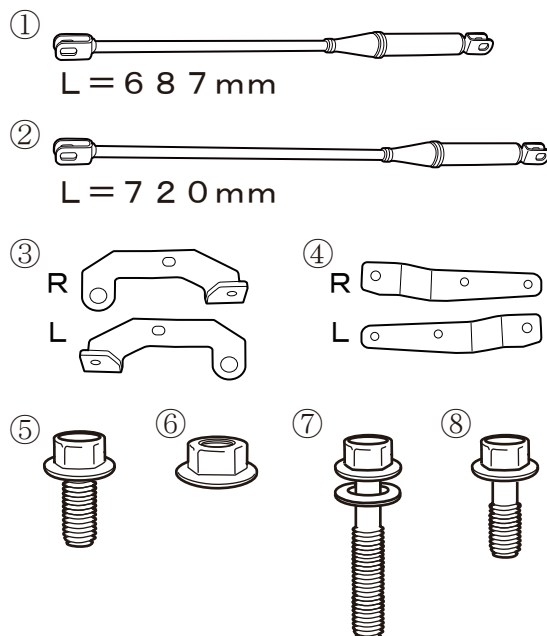
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

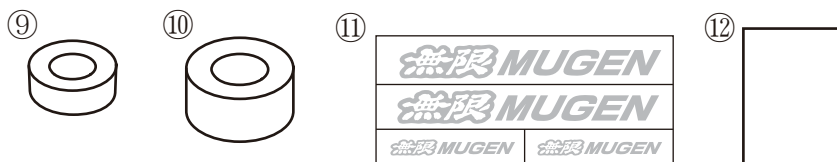
1. パフォーマンスダンパーが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	パフォーマンス ダンパー (FRONT)	1
②	パフォーマンス ダンパー (REAR)	1
③	フロントブラケット (R/L)	各 1
④	リアブラケット (R/L)	各 1
⑤	フランジボルトa (M10×35)	4
⑥	フランジナット (M10)	4
⑦	ワッシャーボルト (M14×85)	2
⑧	フランジボルトb (M8×35)	4
⑨	カラーa (t 6.0)	4
⑩	カラーb (t 12.0)	4
⑪	ステッカー	1
⑫	取付・取扱説明書	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。



【必要工具】

- ・ドライバー＋ ・クリップリムーバー ・スパナ、メガネレンチ 14mm
- ・ボックスレンチ 10mm、12mm、14mm、17mm ・ヘックスレンチ 5mm
- ・イソプロピルアルコール ・ウエス

■ステッカーの貼り付け

- ①パフォーマンス ダンパー (FRONT)、②パフォーマンス ダンパー (REAR) のシリンダー部に下図要領で⑪ステッカー (大) を貼り付ける。
その際、貼り付け面を脱脂洗浄すること。

【使用部品】

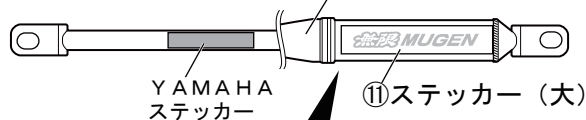
⑪ (1)



ステッカー

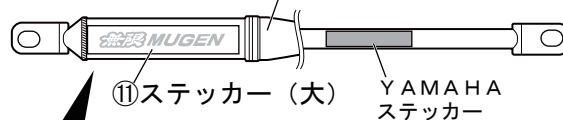
【FRONT】

①パフォーマンス ダンパー FR



【REAR】

②パフォーマンス ダンパー RR



アプリケーション
フィルム末端を溶接跡
に合わせる

長穴

中心
合わせ

①パフォーマンス ダンパー FR



⑪ステッカー (大)

⑪ステッカー (小)

※⑪ステッカー (小) はご自由にご使用下さい。

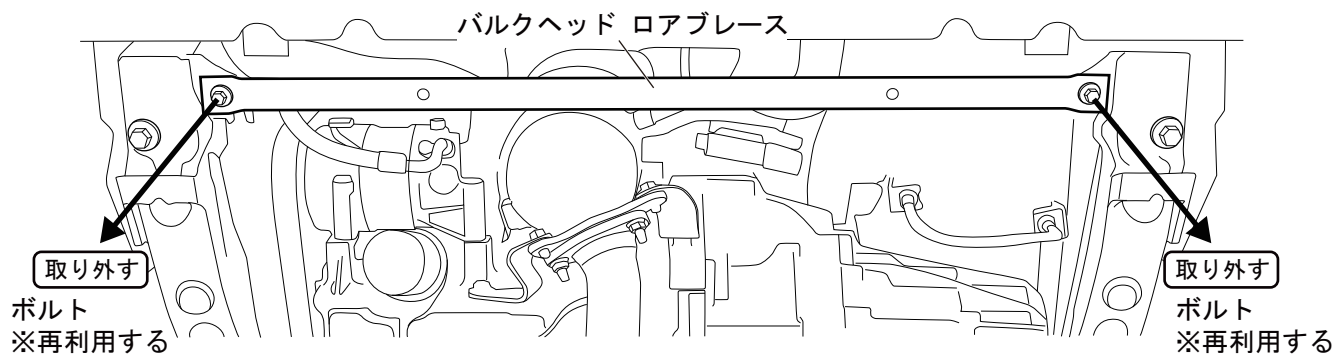
I. フロント側の取付準備

- 《注意》
- ・ ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
 - ・ 素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・ 潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両をリフトアップしてエンジン アンダーカバー リッドとエンジン アンダーカバー プレートを取り外す。(サービスマニュアル参照)

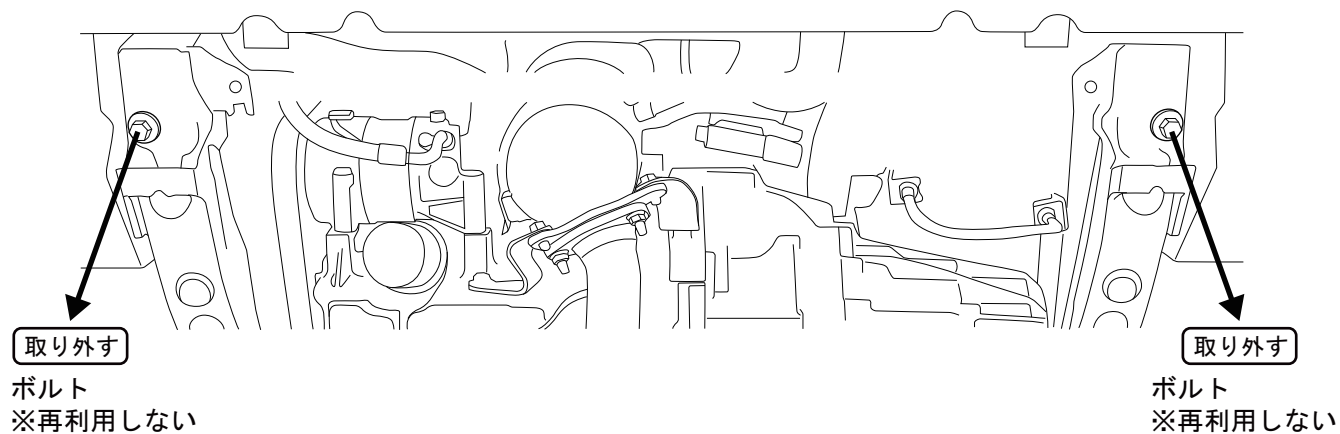
2. バルクヘッド ロアブレースを取り外す。(サービスマニュアル参照)

※ボルトは再利用する。



3. サブフレーム前方の取り付けボルトを2ヵ所取り外す。

※ボルトは再利用しない。



Ⅱ. フロント側の取付

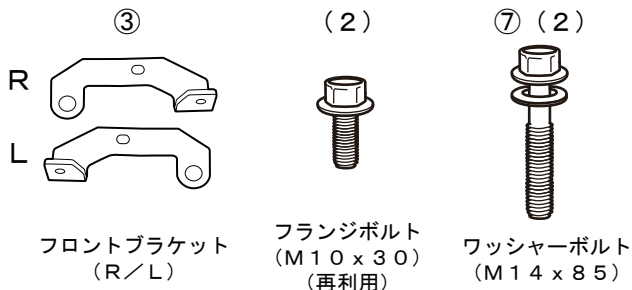
- 《注意》 ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. サブフレームに③フロントブラケット (R/L)、⑦ワッシャーボルトを仮締めする。

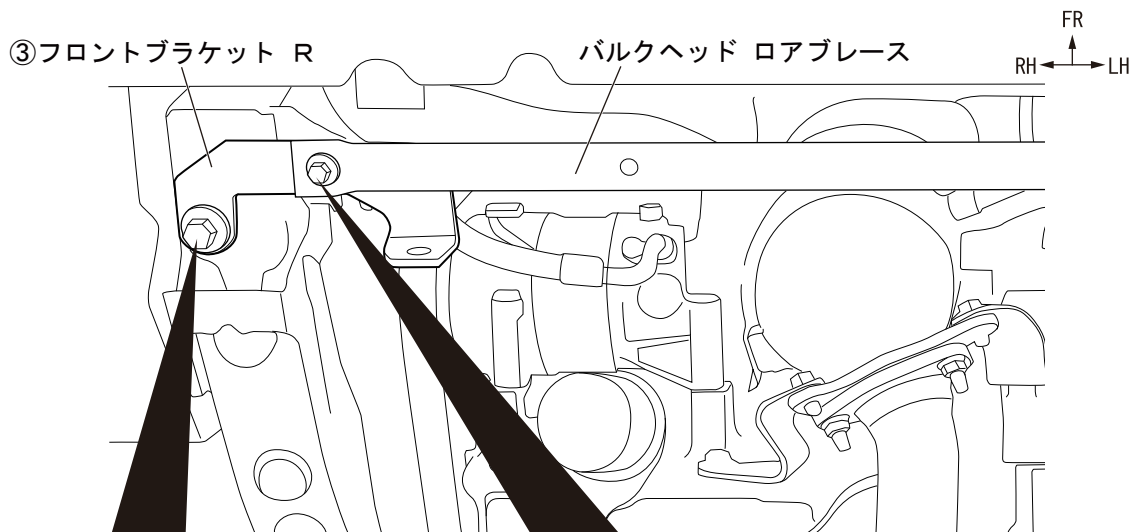
[断面図A]

その後、車体内側の穴に③フロントブラケット (R/L)、バルクヘッド ロアブレース、フランジボルト (再利用) の順で車両に仮締めする。[断面図B]

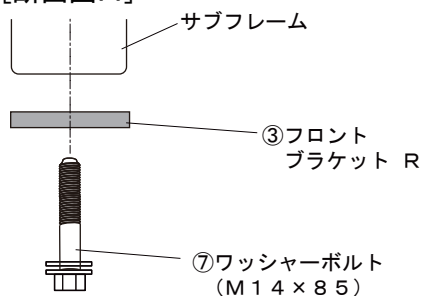
[使用部品]



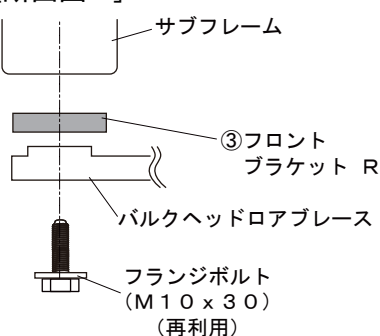
注 意 インパクトレンチ
使用禁止



[断面図A]



[断面図B]

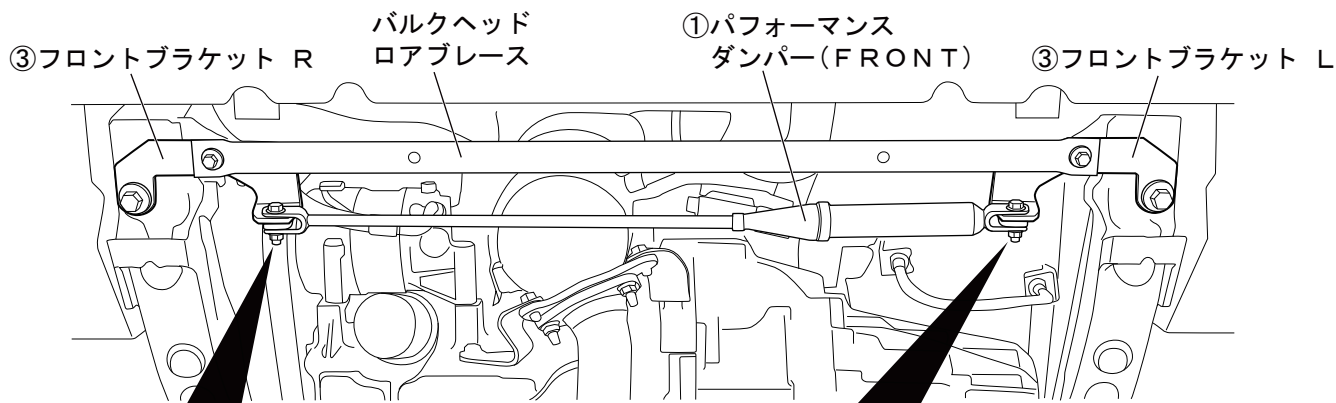
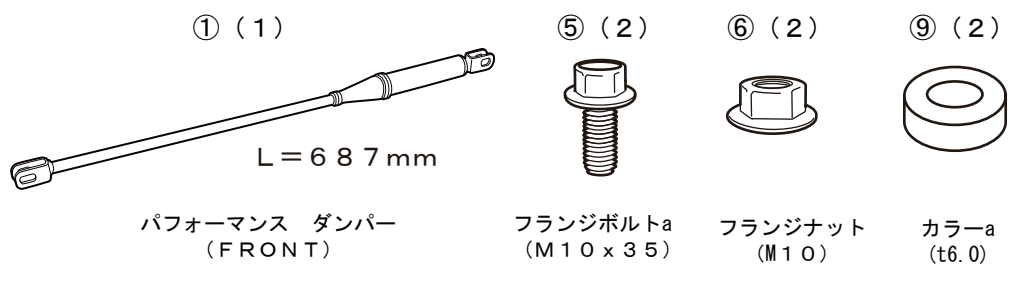


※ L 側も同様

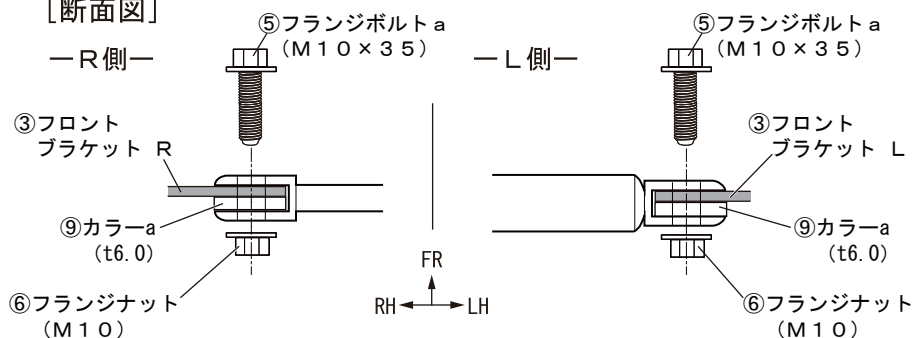
2. ①パフォーマンスダンパー(FRONT)を③フロントブラケット(R/L)に⑤フランジボルトa、⑥フランジナットで仮締めする。

その際に⑨カラーaを〔断面図〕の位置になるように入れる。

〔使用部品〕



〔断面図〕



注 意 インパクトレンチ
使用禁止

3. 取付位置や各部に干渉がないことを確認し、車両を1 G接地状態(タイヤ4輪が接地した状態)にして、Ⅱ-1で仮締めしたフランジボルト(再利用)、⑦ワッシャーボルト、Ⅱ-2で仮締めした⑤フランジボルトa、⑥フランジナットの左右各1ヶ所を下記指定トルクで本締めする。

注 意 車両(4輪)を水平な場所に置き1 G接地状態で締め付け作業をすること。

⑦ワッシャーボルト

締め付けトルク : 103 N・m (10.5kgf・m)

フランジボルト(再利用)

締め付けトルク : 38 N・m (3.72kgf・m)

⑤フランジボルトa・⑥フランジナット

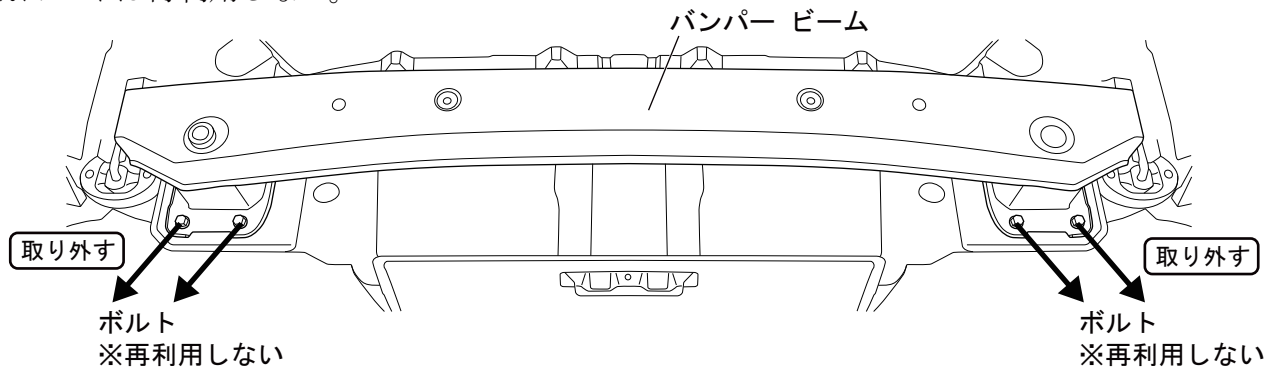
締め付けトルク : 40 N・m (4.08kgf・m)

4. エンジン アンダーカバー リッドとエンジン アンダーカバー プレートを復元する。
(サービスマニュアル参照)

Ⅲ. リア側の取付準備

- 《注意》
- ・ボルト・ナット類が錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
 - ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. リア バンパーを取り外す。(サービスマニュアル参照)
2. バンパー ビーム基部下側の車両ボルトを左右各2ヶ所取り外す。
※ボルトは再利用しない。



Ⅳ. リア側の取付

- 《注意》
- ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. バンパービーム基部に⑩カラーbを挟んで、④リアブラケット (R/L) を⑧フランジボルトbで片側2ヶ所仮締めする。[断面図]

確認

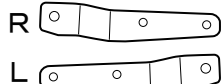
無限スポーツエキゾーストシステムを同時装着する際は、無限スポーツエキゾーストシステムの取付・取扱説明書をご参照下さい。

【使用部品】

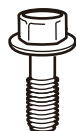
④

⑧ (4)

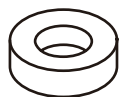
⑩ (4)



リアブラケット
(R/L)



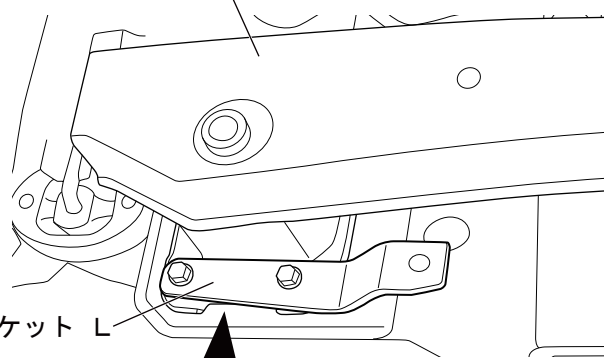
フランジボルトb
(M8 x 35)



カラーb
(t12.0)

注意 インパクトレンチ
使用禁止

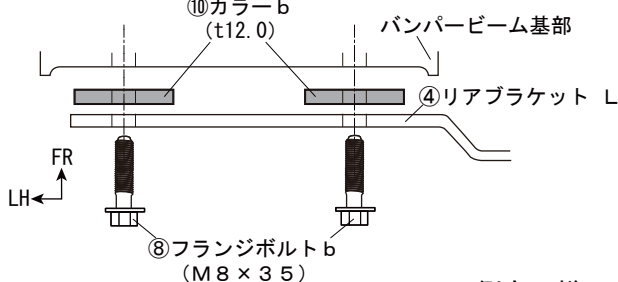
バンパー ビーム



※R側も同様

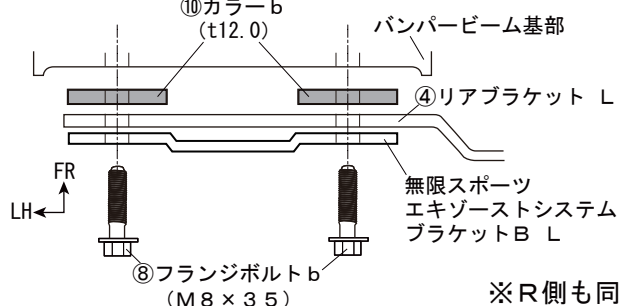
【断面図】

■パフォーマンスダンパーのみ取り付け時



※R側も同様

■無限スポーツエキゾーストシステムとの取り付け時

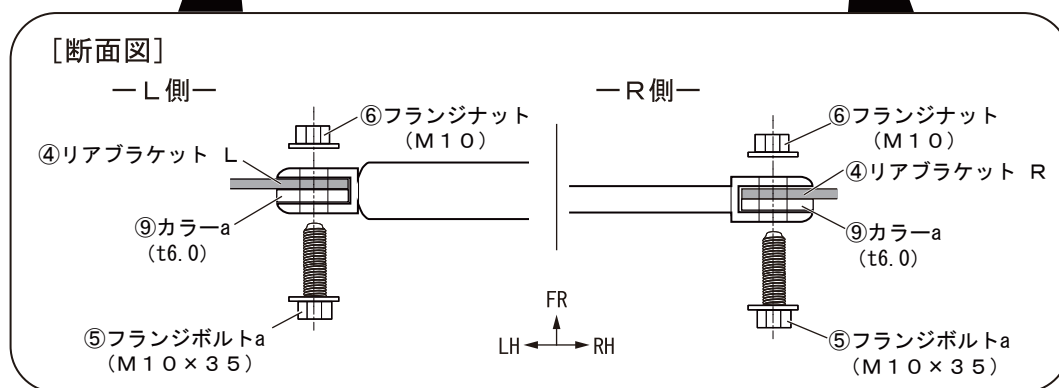
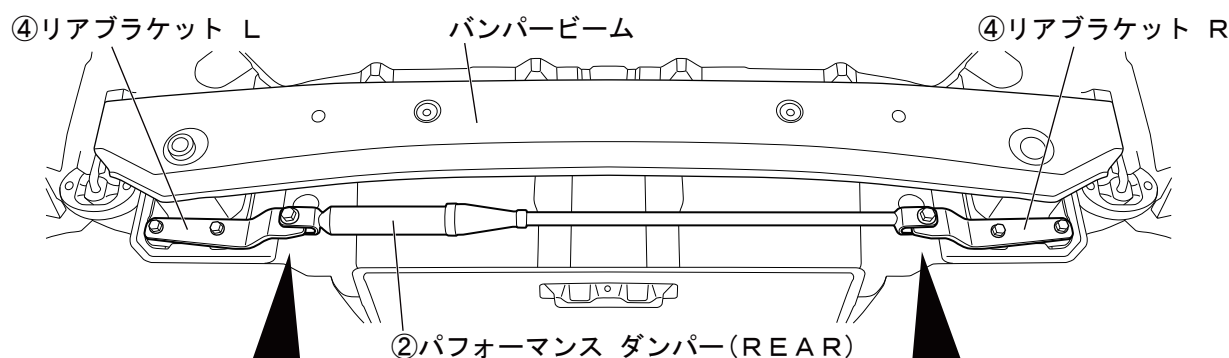
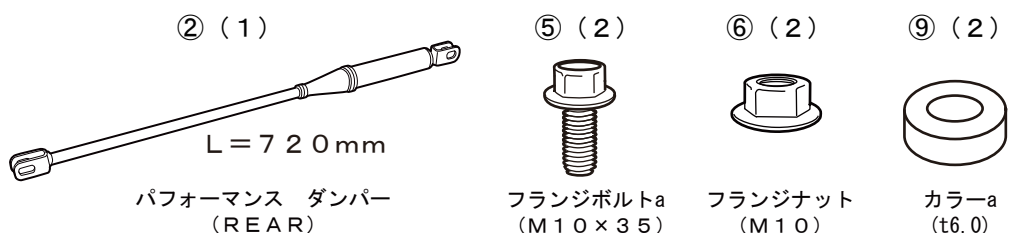


※R側も同様

2. ②パフォーマンス ダンパー(R E A R)を④リアブラケット (R / L)に⑤フランジボルトa、⑥フランジナットで仮締めする。

その際に⑨カラーaを〔断面図〕の位置になるように入れる。

〔使用部品〕



注 意 インパクトレンチ
使用禁止

3. 取付位置や各部に干渉がないことを確認し、車両を1 G接地状態(タイヤ4輪が接地した状態)にして、IV-1で仮締めした⑧フランジボルトb左右各2ヶ所、IV-2で仮締めした⑤フランジボルトa、⑥フランジナットの左右各1ヶ所を下記指定トルクで本締めする。

注 意 車両 (4 輪) を水平な場所に置き 1 G 接地状態で締め付け作業をすること。

⑧フランジボルトb
締め付けトルク : 22 N・m (2.2 kgf・m)

⑤フランジボルトa・⑥フランジナット
締め付けトルク : 40 N・m (4.08 kgf・m)

4. 各部の取付状態が完全か確認し、リアバンパーを復元する。(サービスマニュアル参照)